



Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4

No.50-39 第2424回 例会 2013年5月9日(木)

会員卓話

会長 橋本恒男 会長エレクト 矢島淳一
副会長 萩原達夫 中島高夫 五十嵐敦子 幹事 濵澤健司
2012~13年度国際ロータリー会長 田中作次
第2570地区ガバナー 鈴木秀憲

進行: SAA チーフ 坂本雄一
ソング: 我らの生業・四つのテスト

点鐘: 午後12時30分 橋本恒男 会長

〔会長挨拶〕

橋本恒男 会長

〔幹事報告〕

濵澤健司 幹事



皆さん、こんにちは。今日は30度を越える暑さになると天気予報は予想していますので、体調管理には充分気をつけて下さい。本日のお客様をご紹介します。R I 理事エレクト北 清治様です。北様は、大手ゼネコンシン建設工業(株)の代表取締役会長です。浦和東ロータリークラブの所属で、第2770地区のパストガバナー(2004~2005)です。

本庄南ロータリークラブの浅田 進様です。もう1人、本庄南ロータリークラブの後閑幹事です。

先週、私が会長の時間に話した内容について、一部訂正があります。目の不自由な少女の事で、角膜移植の事ですが、耐用年数が90年~100年と言いましたが、春山先生に伺ったところ、耐用年数は200年大丈夫だそうです。あの目の不自由な少女も角膜移植で目が見えるようになれば、こんな嬉しいことはありません。思わず心の中で、目が見えるようになります様にと、手を合わせ拝みました。あの少女が幸せに、これから的人生を過ごせるよう、祈ってやみません。

5月10日は、深谷ロータリークラブの創立30周年例会に、私と幹事で出席します。

5月12日は、東松山ロータリークラブの創立50周年例会に、私と幹事で出席します。

5月13日は、ボランティア連絡会の総会があります。最後に、来週はいよいよ創立50周年記念例会です。宜しくお願ひします。本日も宜しくお願ひします。

1. 本庄市ボランティアグループ連絡会より、平成25年度総会の開催についてご案内が届いております。日時は5月13日午後1時30分より、本庄市中央公民館会議室で行います。
2. 本庄市国際交流協会 茂木多美子会長より、平成25年度総会及びランチパーティー開催案内・本庄市国際交流協会理事会資料及び広報紙フレンド4月号が届いております。
3. 国際ロータリー第2570地区鈴木秀憲ガバナーより、地区役員各位に地区役員・クラブ会長合同会議開催のご案内が届いております。日時は6月12日水曜日午後2時より、東松山紫雲閣で行います。
4. 国際ロータリー第2570地区事務所より、さる4月22日~26日にアメリカシカゴで開催されました国際ロータリー2013年規定審議会へ当地区代表議員として加藤玄静パストガバナーが、出席されました。その規定審議会の採択結果・立法案一覧表が届いております。
5. ロータリーの森奉仕活動を25日行います、参加者は本庄商工会議所駐車場に8:45分集合出発で行きたいと思います。参加者の皆様は作業ができる服装で宜しくお願ひいたします。

〔来訪者紹介〕

RI 理事

本庄南 RC

北 清治 様

後閑純一 幹事

浅田 進 様

「奉仕の一世纪」より

(ロータリー100周年時発刊 公式文献)

1951年に組織自体の定義を微調整し、その最も重大な最後の変更が行われた。

ロータリーには「意義ある事業（有益な事業）」の基礎として奉仕の理念（理想）を奨励（鼓吹）し、これを育むことにある（育成する）」という実際ただ一つの目的（綱領）があると決定されたのがこの時であった。この崇高な目的を固く打ち出した後、ロタリアンが目的（綱領）を成就する四分野が次のように説明された。

その際に、「Objects of Rotary」が「Object of Rotary」になりました、単数形に改められることにより、本文と四つの付随項目となり現在に至っています。本文とそれを成就するための項目が明確に表されており、全体が一つの文書であります。（文中の：；、。はその裏付けとして重要な意味があります。）

2010年4月規定審議会決議

23-34 第一項 「奉仕の哲学として定義」

(決議 10-182) 採択 444:66

1) ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

「アーサー・フレデリック・シェルトンの唱えた経営学はサービス学である」

「サービス(service)」世のため、人のためになる、同時に事業を繁栄させる、そして本人の幸せに至る道である。

職業人としての奉仕の心(本文)と職業奉仕の言葉の解釈が混迷している。

「職業奉仕」ヴォケーションナル・サービス (vocational service)

ヴォケーション(vocation)は、天職であり、天から与えられた職業、世のためになる職業です。ヴォケーションナル・サービスは、天職を通じて、相手のため、世のためになる考え方であり行為です。

2001年版手続き要覧に、次の様に記されております。

Vocation (職業) と言う言葉は社会人の「定職、稼業、事業、専門職、あるいは業務」を指すものである。

ロータリーは、職業奉仕という言葉を使用するに当たって Service(奉仕)という文字をその一番広い意味で使っており、単に事業あるいは専門職における取引行為や販売された商品を指すのみでなく、相手のニーズと環境に対して正当な考慮を払い、他人に対するいつも思いやりの心をもつことも指しているのである。

「超我の奉仕」

「利己と利他、心の葛藤」をより高い次元へ導く奉仕の心の醸成。

ロータリーの目的(綱領)本文は、経営者としての奉仕の心が説かれ、より立派な経営者となり、奉仕の心を醸成する為に四項目を実践することあります。

- 1・奉仕の第一部門「クラブ奉仕」
- 2・奉仕の第二部門「職業奉仕」
- 3・奉仕の第三部門「社会奉仕」
- 4・奉仕の第四部門「国際奉仕」
- 5・奉仕の第五部門「新世代奉仕」

(2010年4月の規程審議会で制定案が可決)



〔御礼の言葉〕

高橋福八 パストガバナー

〔お礼の品進呈〕

橋本恒男 会長



橋本恒男

「本日の例会宜しくお願ひ致します。」

「RI 理事エレクト 北 清治 様、本庄ロータリークラブによろしくいらっしゃいました。本日は宜しくお願ひします。」

橋本恒男 渋沢健司 福島文江 杉山淑子 竹並栄一郎
中島高夫 渋谷修身 下山正男 須永秀和 矢島淳一
萩原達夫 岩渕富男 春山茂之 高橋福八 戸谷清一
高柳育行 横尾セツ 中村 孝

〔出席報告〕

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
75名	6名	69名	46名	66.7%

〔次回プログラム発表〕

5月 16日 (木) PM3:00~
本庄 RC 創立 50周年記念例会

〔ニコニコ BOX〕

北 清治 様

「今日は、よろしくお願ひ致します。」

浅田 進 様・後閑 幹事 (本庄南 RC)

「本日は、北 清治 氏の卓話をお聞かせ頂きに来ました。
宜しくお願ひ致します。」

加藤玄靜 パストガバナー

「RI 理事エレクト北様には、シカゴでは大変お世話になりました。本日は宜しく。」

真下恵司

「北 清治 2770 地区パストガバナー様。本日は卓話ありがとうございます。建設業協会事業の為、欠席となります。大変失礼致しますが、今後ともご指導よろしくお願ひ申し上げます。」

茂木 聰

「RI 理事エレクト北 清治 様。ようこそ本庄 RC へ。いよいよ R 財団未来の夢計画がスタートいたします。これからもご指導、よろしくお願ひいたします。」

下山正男

「ゴルフお世話になりました。」

今泉憲治・佐藤賀則・茂木 聰・井河彰久

「来週は 50 周年です。よろしくお願ひ致します。」

広報雑誌委員会 山田喜一・笠原 勝・福島正美・関口礼子

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 埼玉グランドホテル本庄 700 号

〒367-0041 本庄市駅南 2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄

E メール honjorc@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>